

平成21年度  
生物多様性  
モデル事業

# 事業名:「みんなで知ろう!! 棚田の生物多様性普及活動」

## 団体名:NPO法人大山千枚田保存会



### ☆ 目的

近年では、美しい景観を持つ棚田の保全活動が盛んに行われている。鴨川市にも棚田が広がっており、オーナー制度による保全活動は盛んに行われている。現在のオーナー制度は景観保全を目的とした活動がメインであるが、生物多様性についての価値の啓発は不十分である。そこで、地域住民や棚田の保全活動に参加している都市住民と一緒に生物調査を行い、棚田の持つ生物多様性を伝える。

### ☆ 内容

- ◎ 棚田の生き物リスト作り  
月に1回、鴨川市内において棚田オーナー制度や農業体験を行っている集落で、観察会形式で、地元農家や棚田オーナー制度参加者と、棚田の生き物調査を行った。調査結果を基に鴨川市の棚田の生物リストの作成を始めた。今年度は棚田にいる両生類を中心にリストを作った。
- ◎ 棚田の紹介リーフレットの作成  
今後の環境学習の中で、棚田の魅力や機能を伝えるためのツールとして、リーフレットを作成した。作成にあたっては、調査結果を活用するとともに農家とのワークショップを通じて行った。

### ☆ 今後

- ◎ 今年度調査を実施した棚田については、継続的に調査を行う。その他の地域でも、少しずつ地元の農家と共同で調査を進め、鴨川の生物のデータを蓄積していく。
- ◎ 棚田の多面的機能を再認識し、地域財産として価値を共有できるようなシンポジウムを開催したい。



### ☆ 団体概要

平成15年に団体を設立し、棚田オーナー制度や棚田トラストを実施し、都市部の人達との交流を通じて、農地や自然環境の保全、地域の活性化を目的に活動を行っています。また、農村の魅力や、食の大切さ等を伝えるために様々な体験活動を実施しています。

### ☆ 主な活動

- ◎ 棚田オーナー制度、棚田トラストによる棚田の保全活動
- ◎ 大豆畑トラスト、綿や藍トラストによる遊休農地の再活用
- ◎ 農家と一緒に田んぼの生き物調査
- ◎ 周辺の樹林の埋木調査と管理作業
- ◎ ビオトープ整備
- ◎ 各種学校体験の受け入れ。

### ☆ 問い合わせ

住所: 〒296-0232  
千葉県鴨川市平塚540  
電話: 04-7099-9050  
代表者: 川名久夫  
Mail: info@senmaida.com  
URL: <http://www.senmaida.com/>

